

令和5年8月吉日

各地区体育振興会長 殿
各地区体育振興会 殿
各地区卓球愛好会・同好会 殿

酒田卓球協会
会長 松田 文夫
(公印省略)

第44回酒田卓球愛好者大会の開催について(ご案内)

皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます
また、日頃より酒田卓球協会へのご支援に対し感謝申し上げます。
標記大会は、この間新型コロナのため「中止」してきました。
ようやく、新型コロナが5類に移行し、大会を開催することができるようになりました。
さて、標記大会は同封の実施要項により開催致しますので案内申し上げます。
4年振りの開催ではありますが、是非多くの皆様方から卓球を楽しみながら実践
して頂くとともに、本大会を一つの好機として、各地区の体育振興面での親睦交流を
図って頂けますよう、ご支援をお願い申し上げます。
なお、打ち合わせのため、下記のとおり実行委員会を開催しますので、是非ご派遣
下さるよう併せてお願い申し上げます。

記

1. 日時 令和5年9月6日(水)午後6時30分～
2. 場所 酒田市体育館 会議室

連絡先 酒田卓球協会 理事長 齋藤 美昭 TEL 090-3363-9690

<硬式の部>

1. 競技方法 団体戦・・・4単1複（6名～8名 原則として、男子4名以上、女子2名以上）

- (1) 順序は、
- 1番 シングルス（女子）
 - 2番 シングルス（男子）
 - 3番 ダブルス（男女混合）
 - 4番 シングルス（男子）
 - 5番 シングルス（男子） とする。

- イ. 年齢制限は無しとする。
 - ロ. シングルスとダブルスは重複できない。
 - ハ. 男子選手の代わりに女子選手の出場は認める。
- 二. エントリーは1チーム8名以内とする。
- ホ. 女子が1名の場合は、1番シングルスを棄権とする。

(2) 試合の方法

- イ. 予選リーグ戦は、1マッチ11点先取の3ゲームとする。
決勝トーナメントは1マッチ11点先取の5ゲームとする。
 - ロ. 参加チーム数によって、予選リーグからの決勝トーナメント、もしくは、決勝リーグを行う。
 - ハ. 予選リーグは5試合まで(勝敗は5試合の成績で決める)とし、
決勝トーナメントは3試合先取で勝敗を決める。
- 二. リーグ戦の勝敗の決定は、(1) 得点、(2) 勝率 で決定する。
- ホ. 決勝トーナメントは、出場チーム決定後、再度抽選で組み合わせる。

2. 競技規則
- (1) 日本卓球ルールに準ずる。タイムアウト制は適用しない。
 - (2) 服装は、相手から見て見ずらくなるようなもの、反射するものであってはいけない。
 - (3) ゼッケンは必ず着ける事。(地区ゼッケン)

3. 使用球 ニッタクのプラスチック40mmホワイト(プレミアムクリーン)を使用する。

<ラージボールの部>

1. 競技方法 団体戦・・・男女混合複の3試合（6名）

(1) 参加の要件等

- イ. 年齢制限は無しとする。
- ロ. エントリーは、1チーム6～8名とする。

(2) 試合の方法

- イ. 3～4チームによる予選リーグを行い、各リーグ1位・2位のチームによる
決勝トーナメントと、3位・4位のチームによる友好トーナメントを行う。
- ロ. 予選リーグは3試合まで(勝敗は3試合の成績で決める)とし、
決勝トーナメント、友好トーナメントは2試合先取で勝敗を決める。
- ハ. リーグ戦の勝敗の決定は、(1) 得点、(2) 勝率 で決定する。

2. 競技規則
- (1) 現行ラージボールルールに準ずる。
 - (2) ゼッケンは必ず着ける事。(地区ゼッケン)

3. 使用球 ニッタクのラージボール(3スタークリーン)を使用する。